

作業班での検討の進め方(案)

1 検討対象

- (1) 150MHz帯動物検知通報システム
- (2) 400MHz帯無線電話（6.25kHz間隔インターリーブとなっているものを除く。）
- (3) 400MHz帯及び1.2GHz帯テレメーター・テレコントロール・データ伝送

2 主な検討項目

ア 周波数等諸元、無線設備の機能等

- (1) 通信方式
- (2) 用途
- (3) 電波の型式
- (4) 周波数間隔
- (5) 占有周波数帯幅の許容値
- (6) 周波数配置
- (7) 周波数の許容偏差
- (8) 空中線電力
- (9) 空中線電力の許容偏差
- (10) 隣接チャネル漏えい電力
- (11) 不要発射の強度の許容値
- (12) 送信時間制限装置
- (13) キャリアセンス
- (14) 空中線の利得
- (15) その他

イ 既存システムとの共用検討

（上記1の各項目を検討する際にも併せて検討）

3 スケジュール感は、参考資料1（第22回陸上無線通信委員会（H27.5.12）資料）別紙のとおり。